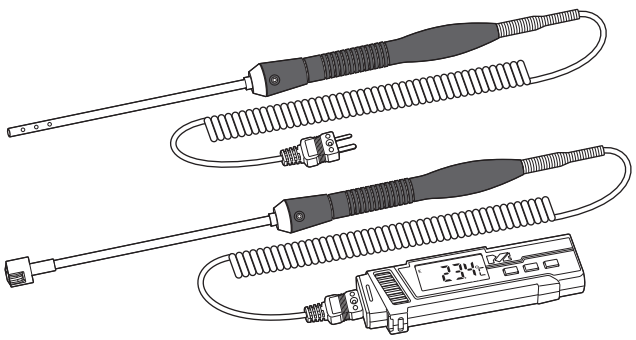
Asada
環境を守る親切ツール

空調工具

小型デジタル温度計セット

取扱説明書



〔ご使用前には必ず本取扱説明書をお読みください。〕

IM1401

安全にご使用いただくために

このたびは、小型デジタル温度計セットをお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取扱いで本製品の性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- 本製品を用途以外の目的で使わないでください。
- 製品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
  - ・ご注文の製品の仕様と違いはないか。
  - ・輸送中の事故等で破損、変形していないか。
  - ・付属品等に不足はないか。

  万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

（本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。）

⚠ 注 意

- ◆ 強い衝撃や振動、電気的ショックを与えないでください。故障の原因になります。
- ◆ 急激な温度変化のある所、高温やホコリの多い所、煙の立つ場所での使用は避けてください。
- ◆ 防水型ではありませんので水中や直接水がかかるような場所での使用は避けてください。
- ◆ 電源はボタン電池（CR2032）以外は使用しないでください。
- ◆ 有機溶剤で本製品を清掃しないでください。
- ◆ 本製品を使用しないときは、乾燥した場所で子供の手が届かない、または鍵のかかる場所に保管してください。
- ◆ 本製品を落としたりぶつけたりした場合は、ただちに破損、亀裂、変形等がないか点検してください。
- ◆ 結露させないでください。
- ◆ 修理技術者以外は絶対に分解しないでください。

電池の交換方法

● 本製品は、ボタン電池（CR2032）を使用しています。
液晶表示が薄くなった時は、下記の方法で電池を交換してください。

① 電源が切れていることを確認してください。
② バッテリーカバーを開けてください。
③ 古い電池を取り出してください。
④ 電池の向きに注意して、新しい電池を入れてください。
⑤ バッテリーカバーを元に戻してください。

※ 電池容量が少ない状態で使用すると誤動作する恐れがありますのでご注意ください。
※ 長期間使用しない場合は、電池を外して保管してください。
※ 付属の電池は試験用のため電池寿命が短い場合があります。実際に機器を使用するときは、新品の電池に交換することをお勧めいたします。

●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問い合わせや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号　：
購入年月日：　　年　　月　　日
お買い求めの販売店

Asada アサダ株式会社

本　社／名古屋市北区上飯田西町3-60　TEL（052）911-7165　E-mail：sales@asada.co.jp

支　店／東京・名古屋・大阪
営業所／札幌・仙台・さいたま・横浜
広島・福岡

海外事業所
アサダ・タイランド社（バンコク）
台湾浅田股份有限公司（台北）
アサダ・アーロンコ マシナリー社（クアラルンプール）
アサダ・ベトナム社（ホーチミン）
アサダ・インド社（ムンバイ）
上海浅田進出口有限公司（上海）
アサダ USA（オレゴン州・ユージン）

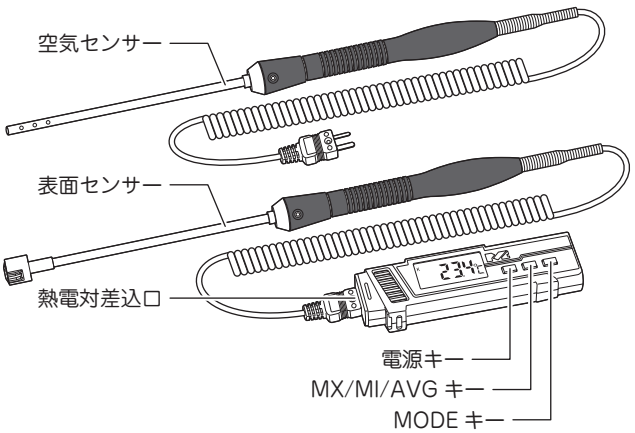
工　場
犬山工場（愛知県・犬山市）
第一精工株式会社（松阪市）
アサダ・マシナリー社（バンコク）

www.asada.co.jp

コードNo.IM0323
A

製品の構成

各部の名称



仕　様

品 名	小型デジタル温度計セット
コードNo.	MT98853
測定範囲	−200～1300℃
表示分解能	0.1℃（−200～650℃）
	1℃（上記以外）
精 度	±（測定値の0.3%+1℃）（−200～1000℃）
	±（測定値の0.5%+1℃）（上記以外）
使用温度範囲	温度計：−20～50℃
	表面センサー：0～400℃
	空気センサー：0～600℃
電 源	ボタン乾電池 CR2032
大きさ	128×18×35㎜
質 量	55g

標準付属品

品 名	コードNo.
表面センサー	MT002A
空気センサー	MT011
熱電対	−
ケース	MT360A
取扱説明書	IM0323

使用方法

はじめに

● 購入後初めて使う時、以下の作業を行ってください。

① バッテリーカバーを反時計回りにまわし、開けます。

② 裏面の『電池の交換方法』の通りに電池を入れます。

③ バッテリーカバーに記載された OPEN の横の『・』と本体の『・』が合うようにカバーをはめた後、時計回りにまわします。

※ 15 分間無操作状態が続くと、電源が自動で切れます。

熱電対を取付ける

● 熱電対差込口にプラスとマイナスを合わせて、熱電対を差込んでください。

※ 熱電対が適切に差込まれていないと、画面に「－ － －」と表示されます。

測定する

① 電源キーを長押して、電源を入れます。

② 表面センサーの場合、プローブの保護キャップを外します。

③ 表面センサーは測定対象物に、プローブを当てます。
空気センサーは測定箇所にプローブを近づけます。

※ 温度表示が安定するまで、しばらく待ちます。

④ 使用後は、電源キーを長押しして電源を切ってください。

※ 使用後は、プローブを清掃し保護キャップを取付けて保管してください。

ホールドモード

● 表示の値を保持します。

① 電源キーを押します。

② 画面に “HOLD” が表示されたら、
値を保持していることを示しています。

③ 再度電源キーを押すと測定モードに戻ります。

℃/°Fの切替

① 本体の電源が切れた状態で、MODE キーを押しながら、電源キーを押します。

② 画面に “SET” と “℃” が表示されます。
°Fに切替える場合は、MODE キーを押します。

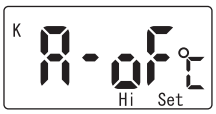
③ ℃もしくは°Fを選択したら、電源キーを再度すとアラーム設定画面になります。

④ そのまま測定に戻る場合は、電源キーを 2 回押してください。

アラーム設定

① 『℃/°Fの切替』の①～③の操作を行います。
右図のように画面が切替ります。

② 画面に “Hi” と表示されている場合は、
上限の温度を設定します。
MODE キーを押すと “A-on”→“A-oF” と切替ります。



③ アラーム設定をする場合は “A-on” を選択してから電源キーを押してください。
アラーム設定をしない場合は、“A-oF” を選択してから電源キーを押してください。

④ 上限温度の入力をします。MODE ボタンを押し続けてください。
押し続けると下記のように温度が増加していきます。

1～ 10℃まで →1℃ずつ増加
10 ～ 100℃まで →10℃ずつ増加
100 ～ 1000℃まで →100℃ずつ増加

MODE ボタンを離して再度押すと 1 ～ 10℃まで 1℃ずつ増加に切替ります。

希望の温度を入力したら電源ボタンを押してください。下限温度の入力に変わります。

再度②～④の操作を行い、下限温度を入力してください。

最後に電源キーを押すと設定完了です。

熱電対タイプの切替（K･J･T）

① MODE キーを 3 秒以上押します。
画面に表示されている熱電対タイプが “K”→“J”→“T” と切替ります。

※ 本機のプローブは K 型熱電対のため、『K』を選択してください。

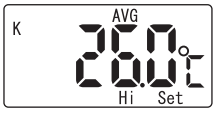
最高/最低温度の表示

● 測定した温度の最高値・最低値・平均値を表示します。

① MX/MI/AGV キーを 1 回押すと “MAX” の表示が点灯します。最高温度を表示しています。

② 再度 MX/MI/AGV キーを押すと “MIN” の表示が点灯します。最低温度を表示しています。

③ 再度 MX/MI/AGV キーを押すと “AVG” の表示が点灯します。平均温度を表示しています。



④ 再度 MX/MI/AGV キーを押すと測定モードに戻ります。

HOLD

温度の比較

● 別々の場所の温度を測定する場合、温度差を表示します。

① 画面に温度と “K” が表示されている際に、MODE キーを押すと温度が記録されます。

② 別の測定場所にプローブを持っていき、温度を測定します。
画面に “REL” と表示され、①で測定した温度との差が表示されます。

③ 通常の温度測定に戻す場合は、MODE キーを 2 回押してください。

保　守

エラーコード

● 画面にエラーコードが表示された場合、下記の内容を確認してください。

エラーコード	エラー内容
E－3	温度センサーの故障
E－4	使用温度よりも高い
E－5	使用温度よりも低い
E－6	機器の故障